

人口総数	76,199	世帯数	22,286
男	36,441	面積	16.07km ²
女	39,758		

芦屋市民憲章

- わたくしたち芦屋市民は
- 文化の高い教養豊かなまちをさずきましょう
 - 自然の風物を楽しみ、まちを緑と花でつつみましょう
 - 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
 - 健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
 - 災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう
- (昭和39年5月3日制定)

松永新市長が就任



植樹する松永市長

さる3月8日、埋立地内の下水処理場前庭で、昭和50年度植樹式が行なわれました。植樹式には約150人の市民のかたも参加され、松永市長らとともに、クス、ヤマモモ、イチヨウ、ウバメガシなどあわせて725本を植樹しました。

相互信頼に基づく市政を

わたくしは、過般行なわれ、市民のみなさまの力強いご支援によって、第十一代芦屋市長に就任し、市政を担当いたします。重責をなわけていただくことになりました。みなさまから寄せられた期待と信頼におこたえず、芦屋市の発展、充実に全力を傾注してまいります。

芦屋市は、昭和十五年に市制を施行し、この秋に三十五周年を迎えますが、その間、歴代市長、とりわけ戦後の混乱の中から、猿丸元市長、内海元市長ならびに渡辺前市長の業績に対しては、深く敬意を表するところでございます。

その努力によって、「国際文化住宅都市」の基本理念に立ち、まちづくりが、着実に進められてまいりました。また、ご意見を、わたくしは、これに、よりいっそうききかき、推進してまいりたいと考えております。

渡辺前市長の市政を受け継ぎ、基本的にはそのまわりの、とくに教育や福祉施策などに愛情市政を進められた面は、

これに伸ばし、検討を要する点については相互信頼のもとに市民の立場に立って、ひとつひとつ解決してまいりたいと考えております。

さて、地方自治行政は、今あらゆる面において難局に直面しております。芦屋市におきましても例外ではありません。

初めての経験ではありますが、五月六日に初登壇して、さっそく市政全般にわたって検討を進めたいと思っております。同時に、できるだけ多くの意見に率直に耳を傾け、今、何が市民にとって必要な施策であるかを見極めて決断してまいります。長期展望を断つてまいりません。

最後に、みなさまのご理解、ご支援、ごべんごを切にお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

基本的人権の尊重を基底に

障害児教育を推進

障害者(児)やその家族が自分の前途を悲観して、みずからその命を断つ事件が今も続いています。すべての人間が、幸福に生きる権利をもちながら、このような悲惨な現象が後を断たない原因を、私たちは真剣に考え、行政としての施策を推進しなければなりません。

『住宅つき生涯学級』の実現を

重症不自由児学級の将来構想本市では昭和四十二年にのみ、学級を開設し、重症不自由児の教育を進めてまいりました。これにより、従来、寝たきり家庭に放置されていた障害児に教育の機会を保障し、その後の精神的に

障害児の後の中等教育の保障

市立高等障害児教育を実施する学校教育法第七十五条には、高校に障害児学級を置くことができると明示されています。現実には、一部の身体障害児の入学は実施されていますが、その他の障害児には、門戸が開かれています。

地区懇談会を開催

どなたでもお気軽にどうぞ

芦屋市広報委員会主催の上期地区懇談会が左表の日程で開かれます。この懇談会は、市と市民をつなぐパイプのひとつとして、毎年春と秋に開催されるもので、市長をはじめ市の各部長、課長や警察署長、保健所長などの関係者を

月	日	時間	会場
6月	4日(木)	午後7時～	市民センター201室(市民会館・公民館)
	5日(金)	午後2時～	小植幼稚園
	6日(土)	午後7時～	精道幼稚園
	10日(火)	午後7時～	市役所4階会議室
	11日(水)	午後2時～	山手幼稚園
	12日(木)	午後2時～	岩園幼稚園
	13日(金)	午後7時～	川幼稚園

『つゆ』への備えを

宅地保全相談所を開設

このしも、つゆの季節が近づいてきたが、お宅では雨への備えは万全でしょうか。

つゆの長雨、豪雨などから宅地の安全を確保しなければなりません。宅地造成工事規制区域(阪急電鉄以北)で宅地造成工事を行なう場合は、県知事の許可を受けなければなりません。既存の宅地、宅地保全相談所を開きますので、ご利用ください。

試験項目	4月10日		4月18日		活性汚泥による基準
	流入下水	処理水	流入下水	処理水	
水温(℃)	15.6	16.2	14.2	15.5	5.8~8.6
水素イオン濃度PH	7.4	7.1	7.5	7.2	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量BOD5(mg/l)	142	18.6	14.8	19.5	20以下
浮遊物S.S(mg/l)	160	42	116	32	70以下
大腸菌群数(コ/100ml)	10万以上	1,600	10万以上	2,100	3,000以下

下水道受益者負担金の納期

五月は、下水道受益者負担金第一期分の納期です。お届けている納付書で銀行、郵便局でお納め願います。納付書をなくされたかたは、市水道総務課(電話021-2121)へご連絡ください。

下水処理場の水質試験結果

今まで水温が低く、水質も若干悪化していましたが、これからは水温も上昇し、きれいな水に処理できると思われます。(上表)

中小企業に公費除去資金を融資

産業公害を防止するために必要な資金を融資する、兵庫県公害除去施設資金融資制度がすでに実施されています。融資をご希望のかたは、西宮保健所公害課(電話021-2121)までご連絡ください。

甲込資格 県内に事業場を有する中小企業

甲込資格 県内に事業場を有する中小企業

甲込資格 県内に事業場を有する中小企業

甲込資格 県内に事業場を有する中小企業

芦屋市役所 2121

(平日 9:00~17:00、土曜 9:00~12:00)

- 市民会館 ①4995
- 市民館 ①4996
- 公民館 ②5978
- 体育館 ①8228
- 市立芦屋病院 ①2156
- ごみ焼却場 ②2155

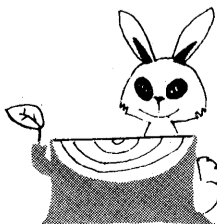
道路側溝などの応急処理は

— 環境保全課機動班 —

③ 0 1 2 1

平日 8:30~16:30

土曜 8:30~11:30



市役所ダイヤル あんない

市政電話サービス

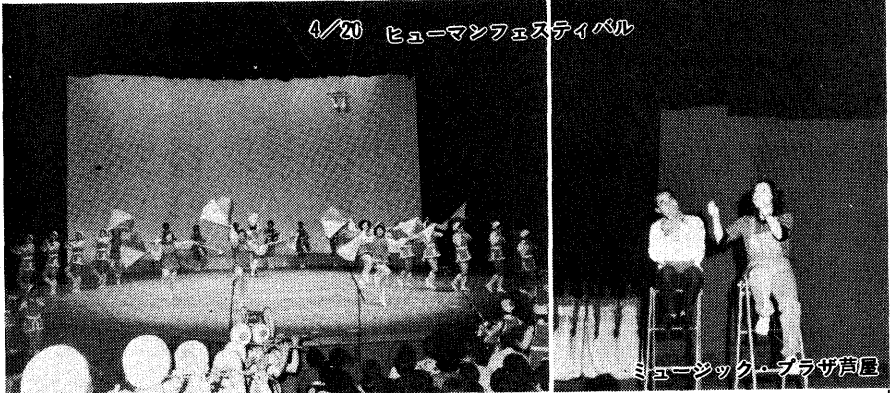
市政ニュース ①4894

(みなさまへのお知らせです) (いつでもおききください)

留守番でんわ ①4444

(夜間・日曜・祝日などご利用ください) (お急ぎのときはいつでも②121へ)





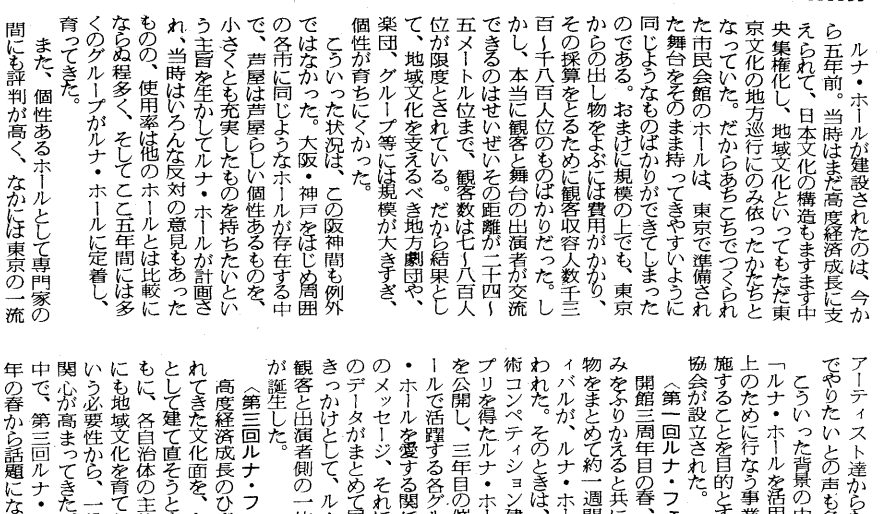
「家族みんなで楽しむ音楽広場」とし、芦屋川をテーマに、コーラス、交響楽、鼓笛隊、ギター演奏など子ども、若者からおとしりまでアマチュアを中心とする音楽愛好家がつくりあげた「人間賛歌」—ヒューマンフェスティバル—の原点は「調和と喜び」。失われた夢を再び心の中に、エゴを乗り越え、ともに悲しみ、ともに喜び合う人間性あふれる広場を。そして歌うこと、笑うこと、手を打つことを通じてともに心通いあう人間広場をめざし、人間連帯をうたえた。「月よりの使者」「夏は来ぬ」「浜辺の歌」などつかしのメロディーがつつましく飛び出し、舞台と客席が一体となって、一大ページエントを繰り広げた。

●4/4~6 プレフェスティバル「きつねとぶどう」(劇団ふらむ)



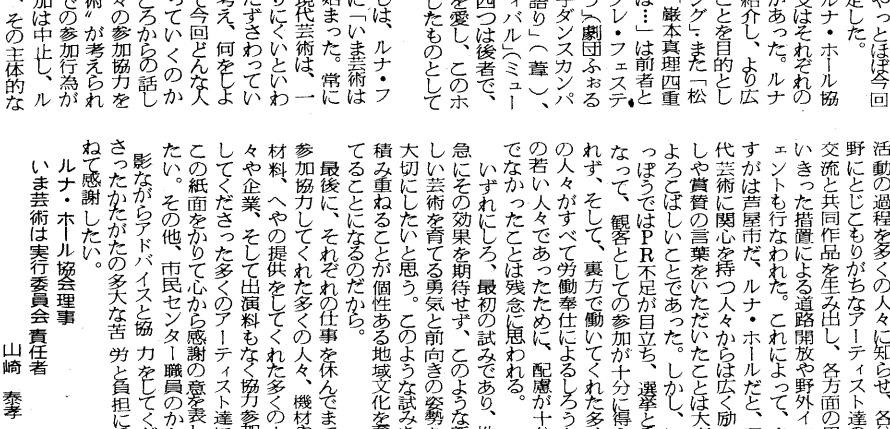
●4/13 子供映画会「ジャックと豆の木」

ヴァイオリン2、ヴィオラ1、チェロ1の組み合わせで演奏。弦楽四重奏は、合奏の均衡音楽の純粋さ、表現力の豊かな点でも室内楽のことも基本的な形式とされている。その清らかなアンサンブルは、音楽を聞く最大の喜び楽しさを体験させてくれる。



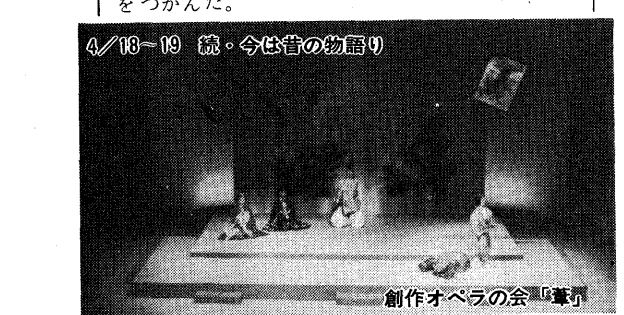
4/12 幸福亭松鶴独演会

「貧乏花見」「高津の富」など、庶民の抵抗精神や、今も昔も変わらない人間模様の機微を巧みな話術で聞かせてくれた。



4/20 ヒューマンフェスティバル

創作オペラの会「葦」第2回公演の「葦・今は昔の物語」(台本・演出茂山千之丞)一その1「六の宮の姫君の巻」作曲近藤圭、キャスト岡岡正、若本敏子ほか)は能の構成に映画やテレビドラマの手法を加え、その2「妙音へのへの巻」作曲原山伸夫、キャスト山村弘、足立勝ほか)は狂言様式に現代マンガの味付けを試みている。だれにでも理解され、楽しめる作品の中の、たくましく生きる現実的な人間像をえがこうとした意欲的な作品。ステージと観客を一体とした演出で観客の心をつかんだ。



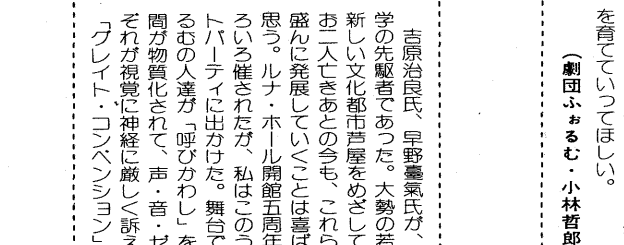
4/18-19 葦・今は昔の物語



4/11 風と光と

北山千鶴子ダンスカンパニー 風と光と—舞踊のためのレスポンス

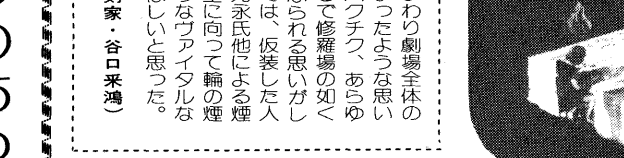
4/9 オープニング



4/11 風と光と

芦屋らしい文化づくりの場として、また、日本で初めての、多様に変型する舞台をもつユニークなホールの機能を公開。デモンストレーションでは、出し物の内容によってホールが活用されるよう、いろんないろんな舞台形式のバリエーションを中心に、それに合った照明と音響効果を紹介。そのほか、スライドによる5年間の催し紹介、ジョイント・コーラスなど。

4/11 風と光と



4/11 風と光と

中央の舞台と、後ろの舞台(はねあげ床)①-⑦までとセリビットの組合せで、円形舞台から扇形舞台まで、催し物にあわせて多様に変わって、収容観客数も2~300人から1,000人位までいろいろに活用できるユニークなルナ・ホールの平面図。

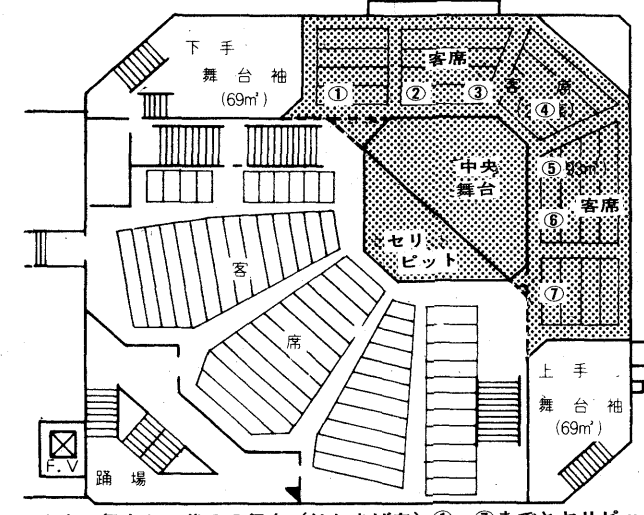
4/21 ルナ・アート・パーティ



4/21 ルナ・アート・パーティ

第3回 ルナ・フェスティバル

ルナ・ホール開館5周年記念事業 4月9日~27日

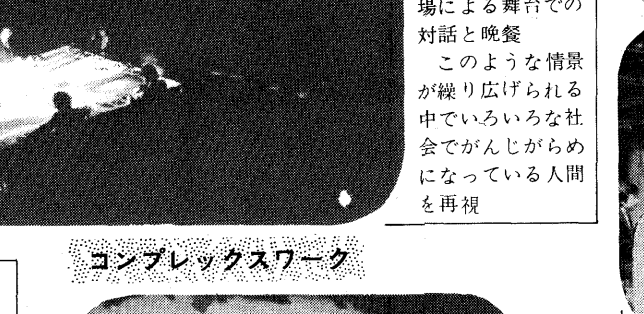


中央の舞台と、後ろの舞台(はねあげ床)①-⑦までとセリビットの組合せで、円形舞台から扇形舞台まで、催し物にあわせて多様に変わって、収容観客数も2~300人から1,000人位までいろいろに活用できるユニークなルナ・ホールの平面図。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

第3回ルナ・フェスティバルのプログラムのひとつ「いま芸術は…」のタイトルのもとで行なわれた催しは、美術、詩、音楽、演劇の各分野の最前線の交流の中から、トータルな現代芸術をつくり出そうとする試みで、劇場を単にものを見る場にとどめず、現代芸術の創作過程の公開、一般の観客とのコミュニケーションを図りながらつくりあげようとするものです。

この試みが、芦屋で行なわれ、このために、芦屋市民だけでなく阪神間の現代芸術を愛するひとりと、ルナ・ホールを愛し育てようとするひとりの情熱によって実現されていくことは喜ばしいことだと思えます。今後、できるだけ多くの人が参加し、その輪が広がっていくことを期待したいと思います。



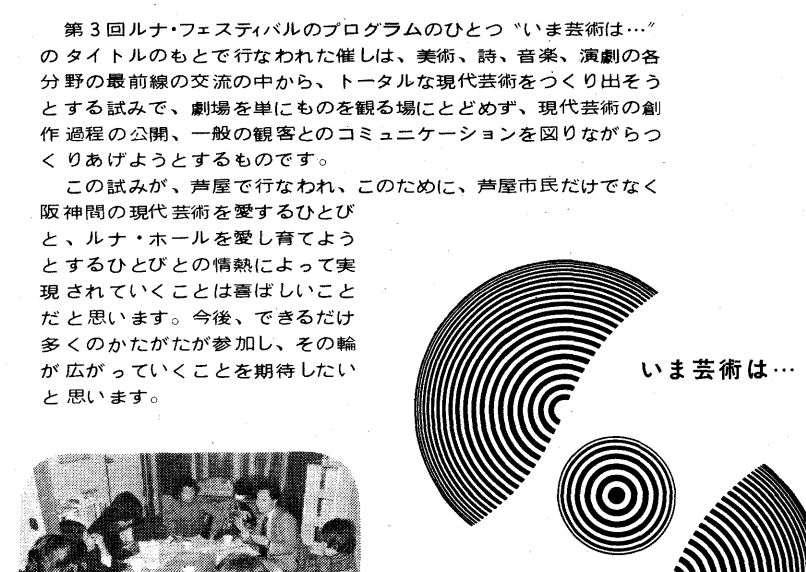
いま芸術は—実行委員会ミーティング



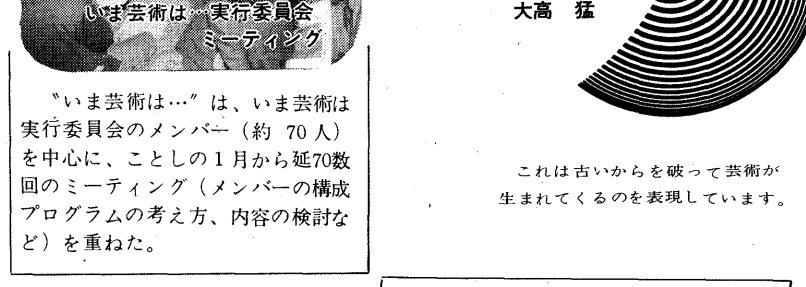
いま芸術は—大高 猛



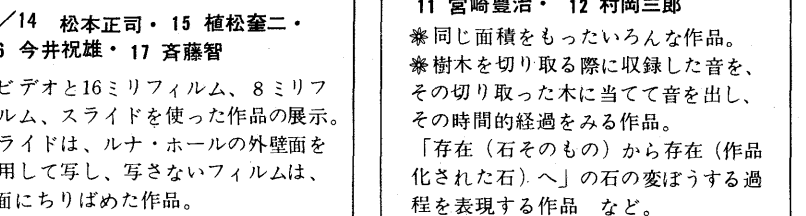
いま芸術は—工藤太一



いま芸術は—松本正司



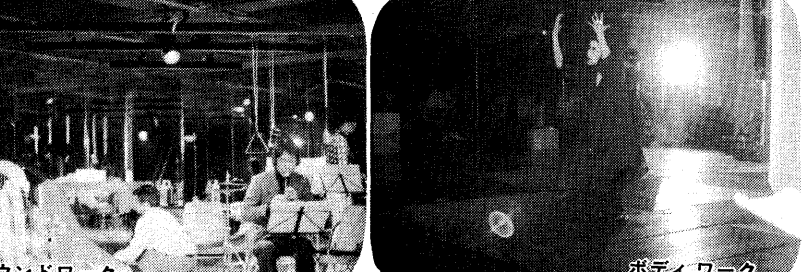
いま芸術は—井上 徹



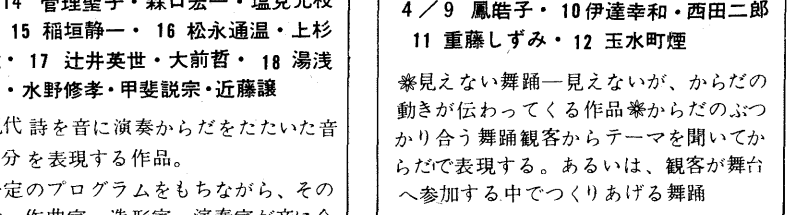
いま芸術は—溝口健二



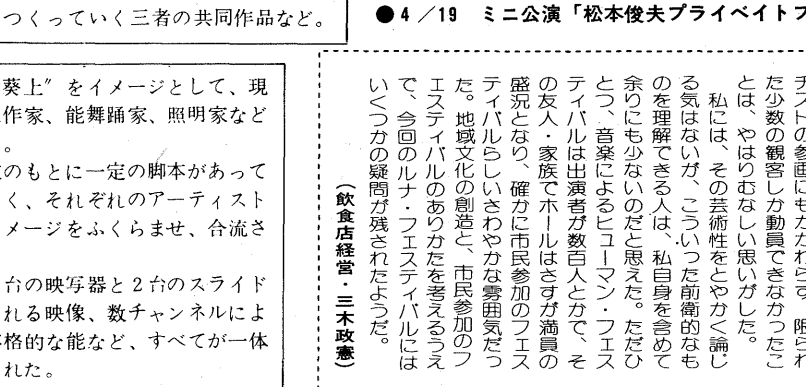
いま芸術は—溝口健二



いま芸術は—溝口健二



いま芸術は—溝口健二

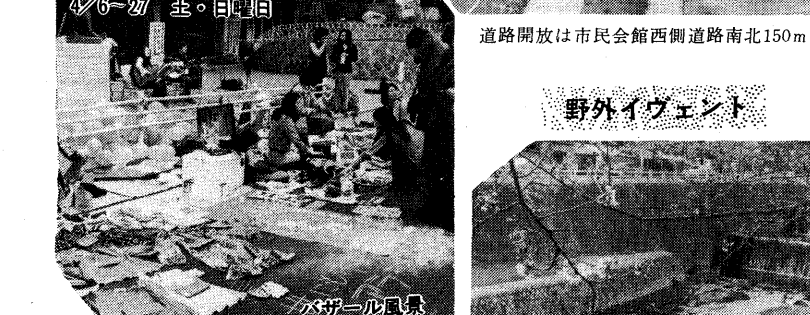


いま芸術は—溝口健二

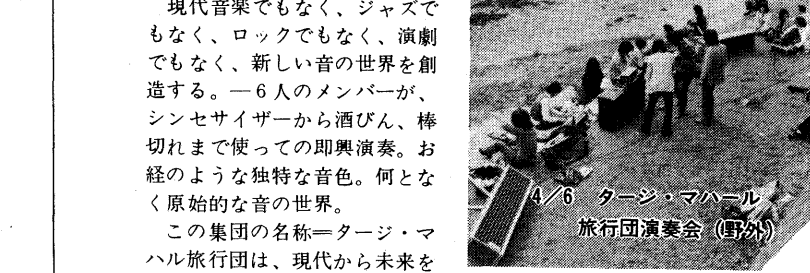
ルナ・ホールができて、ことして、6年目を迎えました。開館以来、ルナ・ホールを中心に、文化、芸術面でのさまざまな催し、試み、創作活動が行われ、各界から注目されてきました。そして、さる4月には、ルナ・ホール開館5周年記念事業として、第3回ルナ・フェスティバルが開かれました。ここに、そのあらましを紹介したいと思います。(紙面中、氏名は敬称略)



4/26-27 土・日曜日 道路開放(歩行者天国)



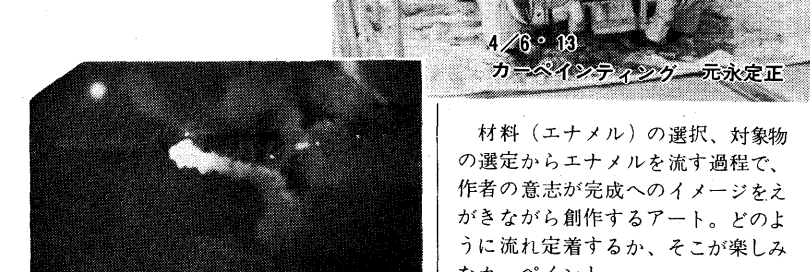
4/26-27 土・日曜日 道路開放は市民会館西側道路南北150m



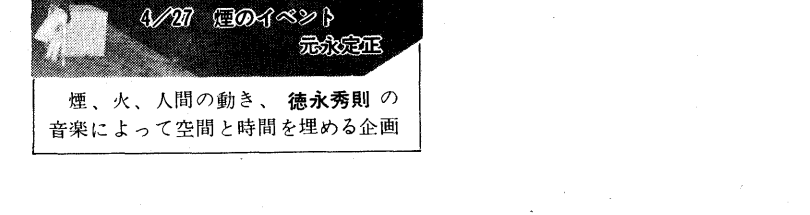
4/26-27 土・日曜日 野外イベント



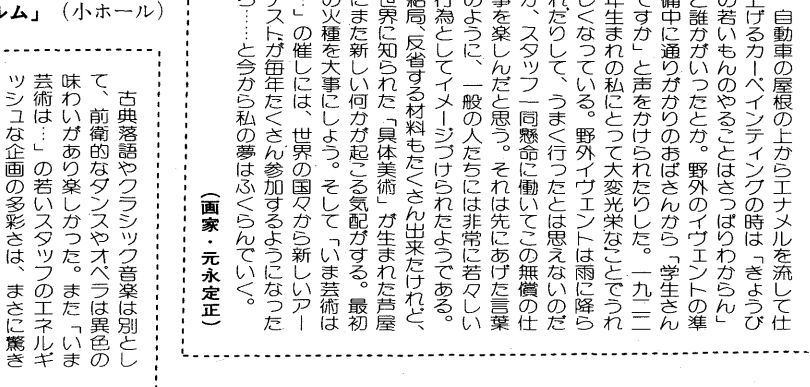
4/26-27 土・日曜日 野外イベント



4/26-27 土・日曜日 野外イベント



4/26-27 土・日曜日 野外イベント



4/26-27 土・日曜日 野外イベント

ルナ・ホールのあゆみ

ルナ・ホールが建設されたのは、今から3年前。当時は高度経済成長を支え、日本文化文化化もまた中央集権化し、地域文化はいたるところで消滅して、市民文化はアンサンブル文化の地帯に依ってつくりだされた。ルナ・ホールもその一環として建設された。建設されたのは、今から3年前。当時は高度経済成長を支え、日本文化文化化もまた中央集権化し、地域文化はいたるところで消滅して、市民文化はアンサンブル文化の地帯に依ってつくりだされた。ルナ・ホールもその一環として建設された。

ルナ・ホールが建設されたのは、今から3年前。当時は高度経済成長を支え、日本文化文化化もまた中央集権化し、地域文化はいたるところで消滅して、市民文化はアンサンブル文化の地帯に依ってつくりだされた。ルナ・ホールもその一環として建設された。

ルナ・ホールが建設されたのは、今から3年前。当時は高度経済成長を支え、日本文化文化化もまた中央集権化し、地域文化はいたるところで消滅して、市民文化はアンサンブル文化の地帯に依ってつくりだされた。ルナ・ホールもその一環として建設された。

ルナ・ホールが建設されたのは、今から3年前。当時は高度経済成長を支え、日本文化文化化もまた中央集権化し、地域文化はいたるところで消滅して、市民文化はアンサンブル文化の地帯に依ってつくりだされた。ルナ・ホールもその一環として建設された。

オープニング

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

いま芸術は…

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

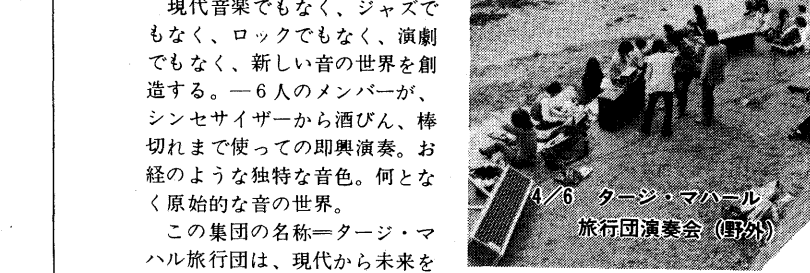
「いま芸術は…」は、いま芸術は実行委員会のメンバー(約70人)を中心に、ここの1月から延70数回のミーティング(メンバーの構成プログラムの考え方、内容の検討など)を重ねた。

現代音楽でもなく、ジャズでもなく、ロックでもなく、演劇でもなく、新しい音の世界を創造する。

現代音楽でもなく、ジャズでもなく、ロックでもなく、演劇でもなく、新しい音の世界を創造する。6人のメンバーが、シンセサイザーから酒びん、樺切れまで使ったの即興演奏。お経のような独特な音色。何となく原始的な音の世界。この集団の名称—タージ・マハル旅行団—は、現代から未来を指向するヤングセネレージョンが求める地球人的イメージを、たまたま個人的には地球の上のひとりの旅行者であるという希望と、創造的には人間存在におけるひとつのエトピア的精神風土への旅行者であるというものを演奏行為を通じて具体化しようとしている。



4/26-27 土・日曜日 野外イベント



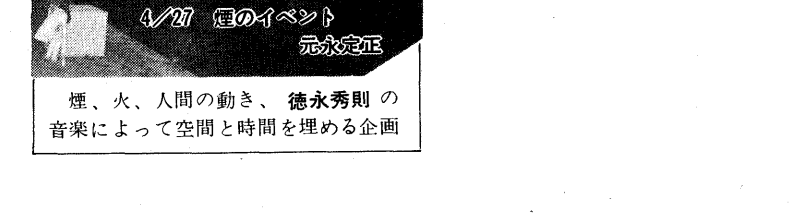
4/26-27 土・日曜日 野外イベント



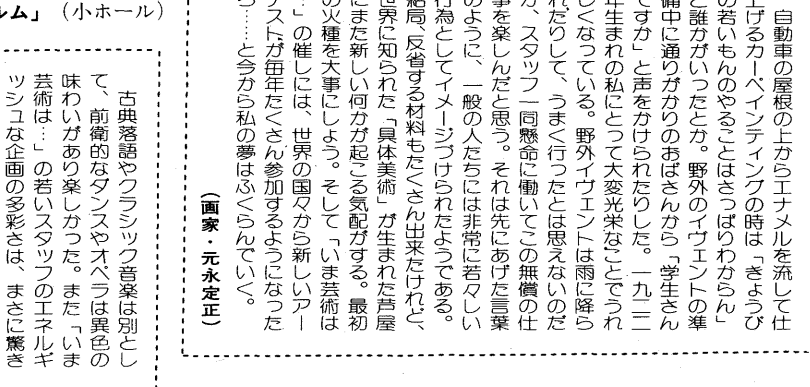
4/26-27 土・日曜日 野外イベント



4/26-27 土・日曜日 野外イベント



4/26-27 土・日曜日 野外イベント



4/26-27 土・日曜日 野外イベント

ルナ・ホール開館5周年記念事業

ルナ・ホール開館5周年記念事業の概要と今後の予定について記載されています。

企画展

企画展の概要と展示内容について記載されています。

ワークショップ

ワークショップの概要と参加方法について記載されています。

特別公演

特別公演の概要とチケット情報について記載されています。

